

令和3年度 創造調和

令和3年10月25日
半田市立半田中学校
第10号
学校だより



「今〇ら」

応援団の勇ましいかけ声が響き渡っています。

今年度も折り返しを迎えました。3月の卒業式、修了式に向けての歩みは、これまで見てきた景色とは違う景色が見られると思います。

今、双鳩祭、合唱発表会に向けて、チームが一丸となって取り組んでいる姿は、見ていてとても清々しいです。やっぱり一生懸命はかっこいい。



さあ、皆さんは、ゴールに向けてどう動きますか。

ゴールまでの気持ちを、「今〇ら」に例えるならどうでしょうか。

今さら・・・投げやりで諦めかけた、後ろ向きの気持ちが伝わってきます。

今から・・・希望や期待、次への目標が見えてきます。

今なら・・・一歩踏み出す勇氣、決意が伝わってきます。

「今さら」と諦めるか、「今から」と決断するか、「今なら」と行動するか、皆さんの心しだいで、ゴールまでの景色の見え方は変わります。

二刀流で大活躍したメジャーリーガーの大谷翔平選手に対して、イチロー氏が、今季最終戦後にこんな言葉を残しました。

「アスリートとしての時間は限られる。考え方はさまざまだろうが、無理はできる間にしかできない。21年のシーズンを機に、できる限り無理をしながら翔平にしか描けない時代を築いて行ってほしい。」(一部抜粋)

イチロー氏らしい言葉ですが、これを皆さんへのメッセージと置き換えると、こんな気持ちが伝わってきます。

「中学生としての時間は限られる。考え方はさまざまだろうが、無限の可能性を現実のものにするかどうかは、人の心しだいだ。できないのではない、やらないのだ。コロナ禍を機に、さまざまな活動が制限されたが、中学生の今にしか描けない時代を築いて行ってほしい。」

きっとできる!